

## 第5期 『耕人塾』で目指しているもの

『耕人塾』がスタートして今年で5年目を迎えます。『耕人塾』では、石巻地域の中・高校生の「人間力(徳・体・知)」を磨き、地域社会に貢献する人材育成を目指しています。併せて、大学生や市民の学びの場にしたいと思っています。その指導指針は次の3点です。

- ① グループ討論や実践活動を通して「人間力」を向上させ、社会貢献への高い「志」をもたせる。
- ② 「文・武・楽(学問・武道・スポーツや趣味)」の講話や体験を通して、人間的な幅と深さを身に付けさせる。
- ③ 日本の伝統文化を体験させ、自然や郷土を愛する心を育て、礼儀作法を身に付けさせる。

昨年度から、石巻専修大学、宮城県教育委員会、石巻市・東松島市・女川町教育委員会の後援をいただき、多くの方々からご支援をいただけてきました。今年度は、これまでの成果と反省を生かし、「世界に誇れる石巻地域にしよう パートⅡ」というテーマの下、講話や討論で「人間力」を磨くと共に、塾生の主体的活動や実践活動を重視した研修にしたいと考えています。「世界に誇れる石巻地域」にするためには、自然の美しさや歴史的な名所も大事ですが、明るくあいさつが交わされるまち、ゴミの落ちていない清潔なまちなど、さりげない優しさや思いやりがあふれているまちのことだと思っています。

そこで、『耕人塾』の実践活動の柱を「あいさつ・清掃・ごみ拾い」としました。「世界に誇れる石巻地域」にするためには、このような当たり前の活動の質を高め、より素晴らしいものにしていくことが大切だと思います。いつでもどこでも誰とでも明るく爽やかなあいさつが交わされ、自然も、道路や公園もきれいに清掃が行き届いていて、ゴミが落ちていない清々しい石巻地域にすることが、「世界に誇れる」ことの土台になると信じています。

さらに、感動や楽しさのある活動も取り入れていきたいと考えています。特に、8月11日(木)・12日(金)は旭山のコロボックルハウスでの1泊2日の宿泊研修を予定しています。塾生のアイデアも取り入れながら、楽しく達成感のある研修にしたいと思っています。

塾生の皆さんは、生徒会活動や部活動、学校の勉強等で多忙な時期ですが、自分の「人間力」を磨き、地域や社会に貢献しようという高い志をもって集まったことに敬意を表します。また、お子様の送迎をしていただく保護者の方々に深く感謝申し上げます。私たち指導者も若い人材を育てるために全力を尽くしたいと決意を新たにしています。『耕人塾』で育った人たちが、3年後、5年後、10年後に石巻地域を牽引する人になってくれることを期待しています。

## 「志を立つ」(橋本左内「啓発録」から)

幕末の志士である橋本左内は15歳(満14歳)の時に自分の生き方の指針として記した5か条が「啓発録」です。その中に「志を立つ」があります。左内は「志とは、自分の生き方の決意を固めることである。志を立てるには、聖賢(せいけん)の教えや歴史の書物を読んで、その中から深く心に感じた部分を書き抜いて壁に貼り、いつもそれを眺めて自己を省みて、自分の足らぬところを努力することが大切である。そして、自分が少しずつ前進するのを楽しみとすることである。」と述べています。塾生の皆さんも各自の「志」を立て、今日から新たな自分をつくっていくために歩み出しましょう。皆さんがどのように成長するか楽しみです。